

医療法人 福生会

齋藤労災病院

日本医療機能評価機構認定病院  
 人間ドック・健診施設機能評価認定病院  
 労働衛生サービス機能評価機構認定病院  
 労災二次健康診断等給付指定医療機関

## まごころ



医療法人福生会 理事長 齋藤 順之

## 未曾有の経験から学ぶ事

先般の東日本大震災により被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。また、尊い命を亡くされた方々のご冥福をお祈りするとともに、ご家族及びご関係の皆様にも心よりお悔やみ申し上げます。

2011年3月11日宮城県沖を中心にマグニチュード9.0の日本の観測史上最大の地震が発生しました。この地震により津波が発生し、死者・行方不明者の合計は2万人を超えました。その後原発問題・液状化現象・地盤沈下などにより、被害は東北地方のみならず北海道や関東地方にも甚大な被害を及ぼしました。千葉県も沿岸部を中心に予想以上の被害を受け、工場地帯の火災は鎮火まで時間を要しました。当病院からも工場地帯の爆発の瞬間は確認でき、今でも鮮明に目に焼きついております。

また海浜地区の液状化現象も被害が大きく、いまだに復旧できてない地域もあるそうです。今回の地震はその後に起きたさまざまな問題のため当初の予想以上に復興に時間を要し、日本のみならず世界にも経済的な影響を与えました。まさに未曾有の歴史的惨事です。

齋藤労災病院・あんしんかんに於いても震度5強の地震を経験しましたが、幸いなことに大きな被害はありませんでした。事務所などは棚の補強がされておりほとんど被害が無く、地震対策の重要性をあらためて認識いたしました。個人的にも震度5強は初めての経験で地震の怖さを痛感し、普段の生活から地震にたいする準備が必要だと思いました。法人としては以前から耐震の準備はしていましたが、この経験をいかしてさらに万全なものにしたいと考えております。震災前から計画していた病院A棟の耐震工事も無事終了いたしました。今後も法人として地震対策だけでなくあらゆる災害に対して、より安全で安心できる施設を目指していきたくて考えております。今後ともよろしく願いいたします。

最後に未曾有の災害を乗り越え、一日も早い被災地の復旧と復興を祈念致します。

## 目次：

福生会 理事長よりご挨拶

1

より充実した看護環境へ

2

震災に関連して

2

病院主催 労働衛生講演会

2

あんしんかん情報

3

齋藤労災病院における個人情報保護対策

3

部署紹介 ～看護部 介護病棟～

3

健康美食 ～管理栄養士のつづやき～

4



## より充実した看護環境へ

### 看護基準13：1から10：1へ届出変更

当院では、平成23年4月1日付けで看護基準をこれまでの13：1から10：1へ変更いたしました。

看護基準10：1とは患者さん10人に対して看護師1人（24時間を通じて平均）を配置することで、看護体制を充実させ、手厚い看護を提供すると共に、入院される患者さんにより質の高い安全な看護をお受けいただけます。

国の政策に基づき病院には様々な基準が設定されています。当院では積極的に高い基準をクリアする為、業務改善に努力しております。より安全で質の高い病院をめざしてまいります。



## 震災に関連して ～大きな被害は無く～



幸い被害は外壁コンクリートが剥がれた程度

今回の大震災による建物被害は少なく、病院は蛍光灯の落下、病院、あんしんかん内の一部壁の損傷程度でした。あんしんかんでは3階部分の揺れが激しくTVや花瓶等が落下し、ご入居者に不安を与えてしまいましたが、ご入院・ご入居・ご来院の皆様は全員無事で何事もなく職員一同安堵いたしました。震災後は地震対策を重点的にを行い、この経験を生かして建物内の全ての棚に補強を施す等、震災時の安全配慮に一層注力しています。以前から計画していた病院A棟の耐震化工事も終了し、地震に強い病院・あんしんかんを目指しています。

## 病院主催 労働衛生講演会

さる2月9日に京葉銀行文化プラザにおいて当院主催の「労働衛生ならびに健康管理に関する講演会」を開催いたしました。今年で33回目をむかえる本講演会は、毎年千葉労働基準監督署の安全衛生課長をお招きし、労働衛生行政の最新動向をお話いただいています。また、今年の特別講演では古河電気工業の統括産業医 加部医師をお招きし、「職場のメンタルヘルス」についてご講演をいただきました。職域におけるメンタルヘルス対策は非常に重要になっており、会場で聴講される皆様の関心の高さが印象的でした。



千葉労働基準監督署 安孫子様



古河電工 統括産業医 加部様

## あんしんかん情報 <通所リハビリテーション>



# あんしんかん 笑いが絶えない空間

斎藤労災病院の住宅型有料老人ホーム

あんしんかんクリニック通所リハビリテーションではイベントが盛りだくさん。地域の方々、ボランティアの方々の演奏やダンスを数多く計画しています。ご利用者もスタッフも楽しく参加しています。しっかりリハビリを行った後は音楽やダンスを楽しみ笑い声が絶えません。地域交流の場としてもあんしんかんをご活用ください。ボランティア、演奏の披露等ご希望の方、団体はどうぞご相談ください。皆さんで楽しい時間・空間を作っていきます。ご連絡をお待ちしています。



## 斎藤労災病院における個人情報保護対策

ご存知の通り病院は沢山の個人情報を扱っています。IT化が進み紙の量もだいぶ減っていますが、病院の業務では紙の出番は無くならないにありません。個人情報文書の処理は各部署のシュレッダーが欠かせませんが、大量の処理には一度入れたら絶対に取り出せないリサイクル専用のペーパーリサイクルボックス<日本通運様>の設置や、機密文書の出張細断（シュレッダー処理）<千葉測器様>を導入し、文書廃棄時の漏洩防止に万全を期しています。



大型シュレッダーで安全に細断



## 部署紹介 ~穏やかな環境づくりを心がけ~ 看護部 介護病棟

私たちの病棟は、要介護認定を受けられた患者さんが、介護を中心に医学的管理のもとで療養していただく42床の病棟です。安心・安全な看護（介護）の提供を目指し、笑顔が絶えない明るく温かな病棟の構築を図るため、介護支援専門員・看護師・ケアワーカーの総勢24名で取り組んでおります。また、患者さんの現状と今後についての話し合いの場にご家族にも参加していただき、医師をはじめ、介護支援専門員・ソーシャルワーカー・理学療法士・薬剤師・栄養士などと一緒にサービス担当者会議を実施しています。さらに、楽しいひと時を過ごしていただくために、季節に合わせた行事を計画するなど、レクリエーションに力を入れております。



笑顔を心がけ、明るい雰囲気大切にします

# 健・康・美・食

～管理栄養士のつぶやき～



栄養科 管理栄養士 伊藤幸代子

今年は梅雨明けが早く、また地震による節電のため、いつもより暑い夏がやってきました。少しでも涼しく過ごすためのいろいろな商品が売り出されていますが、夏といえば西瓜ですね。千葉県は熊本県と毎年、生産高を毎年全国1・2位を争っています。西瓜は90%が水分なので、水分補給としても最適です。利尿作用のあるカリウムやシトルリンという成分がたくさん含まれていますので体をひんやりさせてくれますが、食べ過ぎにはご注意ください！！

明るい太陽と共に今年の後半は良いことがあるように、「ラッキー7」(〇)vで、全国第7位の千葉県特産れんこん(出盛り期は7.8月と10月です)をご紹介します。

れんこんはエネルギーが高く、ビタミンCやミネラル・食物繊維を多く含みます。ビタミンCは熱に弱いのですが、でんぷんの多いものに含まれるビタミンCは調理してもこわれにくく、ジャガイモ・サツマイモと同様、美肌効果があります☆☆☆



## ～～ 美白効果と夏ばて予防！！れんこんハンバーグ(4人分) ～～

- ①ひき肉(豚・牛・鶏お好みで)400g、卵1こ、パン粉20g(牛乳で浸します)たまねぎ100g(炒めて冷ましたもの)塩・こしょう適量を良く混ぜ、おおきめにみじん切りにしたれんこん(すこし片栗粉をふっておく)を入れてさらによくまぜてから、ハンバーグ型にします。両面よく焼きます。
- ②れんこんを薄く輪切りにして、沸騰したお湯に2～3滴お酢をいれてさっとれんこんが透明になったら水で冷やして、焼けたハンバーグの上に乗せて、しょうゆとみりん同量(お好みで砂糖をひとつまみ)を火にかけてたれをつくってかければできあがりです。しゃきしゃきの歯ざわりです♡



れんこんのように明るい未来が見通せますように！



### ～病院からのお知らせ～

- 月～土 千葉市がん検診を行っています。12月以降、大変混み合いますので、お早目の受診をご計画ください。
  - ◇胃がん…要予約
  - ◇乳がん(超音波)30代の方…水曜午後のみ
  - ◇肺がん・骨粗鬆症・乳がん(マンモグラフィ)
    - 前立腺がん・大腸がん・B、C型肝炎…随時受付
    - ※マンモグラフィは土曜の午後を除く
- 保険証の確認にご協力をお願いいたします。
- 当院へのご意見は院内の「ご意見箱」をご利用ください。

### 編集後記

- 緑のカーテンを作ろうと思い苗を植えましたが、いまだにつるが伸びず心配です。ネットを張り準備万端ですが、夏の終わりまでには無事に育って欲しいです。(〇)
- 節電に心掛けています。先日我が家のリビング、お風呂と玄関照明の電球が数個点灯しなくなりました。電球が切れた訳です。家族には節電だ！と言って電球を取り替えています。家庭の雰囲気も暗く、これも節電？(ト)
- 日本は地震の多い国だと改めて感じています。東日本大震災以後「震後」「災後」とも呼ばれています。「読売新聞」のコラムにありましたが、行方不明者、原発の問題も終息しておらず、「災中」にあるのでしょうか。(Y)

### 病院内意見箱設置箇所

- A病棟・・・1階エレベーターホール
- A病棟・・・3階エレベーターホール
- C病棟・・・2階B棟連絡通路
- E病棟・・・1階エレベーターホール
- 健康管理センター棟・・・2階受付前

皆様のご意見を！



発行者



医療法人福生会

千葉市中央区道場南1-12-7  
代表電話 043-227-7437

ホームページもご覧下さい  
<http://www.saito-rosai.or.jp>